



平成 23 年 6 月 10 日

各 位

会 社 名 テクノホライズン・ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 竹内 清
(JASDAQ・コード 6629)

問合せ先
役職・氏名 総務部長 加藤 靖博
電話 052-823-8551

連結子会社持分譲渡計画の中止に関するお知らせ

当社は、本日開催の臨時取締役会において、平成22年9月16日付の「連結子会社の異動を伴う持分の一部譲渡に関するお知らせ」にて公表いたしました、当社連結子会社である株式会社SUWAオプトロニクス（以下、「SUWAオプトロニクス」という。）の100%子会社である東莞旭進光電有限公司（以下、「東莞旭進光電」という。）の持分の一部を中国南方工業集团公司（中国中央政府直轄企業、以下「南方工業集団」という。）傘下の利達光電股份有限公司（以下、「利達光電」という。）並びに河南同城光電有限公司（以下、「河南同城光電」という。）に譲渡する計画の中止を決議し、本日付で計画の中止に関して利達光電並びに河南同城光電と合意しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 持分譲渡計画中止の理由

SUWA オプトロニクスと南方工業集団は、主にデジタルスチルカメラ用光学ユニット事業の拡大で協業していくため、SUWA オプトロニクスが保有する東莞旭進光電の持分の一部を利達光電並びに河南同城光電へ譲渡することで合意しておりました。

しかしながら、本合意形成後の昨年度後半から、デジタルスチルカメラ市場の成長性の急激な鈍化と低価格化競争の激化が顕著となり、市場環境が当初想定から大きく変貌いたしました。そのため、当事者間で慎重な協議を重ねた結果、当該持分譲渡計画を中止することで合意したものです。

2. 今後の見通し

本件が、当期の当社連結業績見通しに与える影響は軽微であります。今後の見通しに重大な影響があった場合には、速やかに適時開示にてお知らせいたします。

なお、当該計画は中止いたしました。当社グループと南方工業集団並びにその傘下企業との取引関係及び友好関係はこれまでどおりであり、何ら変化はありません。

以上